*	621	99 漁時間広とスキレノベンル開発車	_	飛騨国府ふるさとイベント開催事業 会計 1 一般会計 1 日本 1 日		1 一般会計	4+ Dil	0) A 合併前から実施されているイベント・行事			±	
尹:	和		* *		款	6 商工費	予算の		B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	根拠計画	地域振興計画		1 積極的な観光振興策を実施します。
+8:	. =⊞	园应士配 甘松产类 细	内線	算	項	2 観光費	位置		C 終期を定めて実施する事業・単年度事業			公约	假性的な戦力振興来を表慮しより。
111	訴木	国府支所 基盤産業課	3831		目	1 観光振興費	1917		D その他事業	H26計画額	3,100 千円 1	עיה	

1 事業の目的・概要(Plan)

	3.51		M-24 (* 12.17)				
目的	誰	を(対象) 象者数	観客動員数 6,800 人	地域住民で創り上げていくイベントであり、地域住民の連帯感が高まる地域づくり、より良いまちづくりが期待できる。	概要	事業の実施 手法(手段)	飛驒国府季の里さくら祭り、飛驒国府サマージョイフェスタの開催

2	2 事	業の推移・結果(Do)							3 分析·評価(Check)
	H24	さくら開花の期間中は、夜のライトアップを実施し、多くの。 できた。 サマージョイフェスタについては、炬火リレーや、東北地域 地域づくりに大いに貢献できた。							H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題 地域で自立して事業を実施して行けるよう関係者と協議し、自主財源を確保し
		指標名	単位	目標·実績	H23	H24	H25	H26	
	活	観客動員数		目標値	6,800	6,800	6,800	6,800	4 今後の方向性(Action)
	動指	就各划貝奴		実績(見込)	4,860	6,000	6,500		4 予後の方向性(Action)
	標	算出根拠等 国府人口(7845人)の6割+町外2000人を想定		達成率(%)	71	88	96		
				目標値					課題等に対する H25対応状況 地域の観光振興とともに、元気な地域づくりを推進するため、27年度以降一般
				実績(見込)					
		算出根拠等		達成率(%)					al O 維持·改善
		·		目標値					14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 1
				実績(見込)					次 は 地域の連帯感とふるさとを愛する心を醸成することを目的としたイベントとして
F	芘	算出根拠等		達成率(%)					度開発を表現しています。
Ī	Į.			目標値					実 維持·改善
	卸			実績(見込)					施 二
		算出根拠等		達成率(%)					方 次 拡大・地域主体の事業とすべく、特例期間終了を見据え、行政の支援を縮小する必針 評 〇 絵小・各種効果について分析を行い、各イベントのあり方について検討する必要が

目標値 実績(見込)

達成率(%)

目標値 実績(見込)

達成率(%)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題

			対する 5状況	地域の観光振興とともに、元気な地域づくりを推進するため、27年度以降一般予算での対応を検討する。							
	担C		維持·改善								
次		当 拡大		域の連帯感とふるさとを愛する心を醸成することを目的としたイベントとして定着しており、今後も観光振興とともに、元気な地域づくりの役							
年度	評		縮小	割が大きいことから、自主財源の確保を図りながら継続する。 							
の	価		廃止検討								
実施	Г		維持·改善								
方	大 次 拡大 〇 縮小		拡大	・地域主体の事業とすべく、特例期間終了を見据え、行政の支援を縮小する必要がある。							
針			縮小	・各種効果について分析を行い、各イベントのあり方について検討する必要がある。							
			廃止検討								

コスト面

		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
コスト 指標		歳出(千円)	(A)	3,100	3,100	3,100	3,100
711.13		受益者1件当たり(円)	(A/B)	638	517	456	456
	受益者	観客動員数(人)	(B)	4,860	6,000	6,800	6,800

5 予算編成(Action2)

算出根拠等

算出根拠等

事業 桜野公園の桜の開花に併せてさくら祭りを開催 夏の風物詩として恒例となったサマージョイフェスタを開催 容	要 求 の ボ 地域の連帯感とふるさとを愛する心を醸成することを目的として実施 イント	事業 また では、一本の関わり方、実際を実施した。 は、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	て実施するもの、
		課	

	事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増 減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	3,100	3,100	0	3,100	3,100		
貝	国庫支出金			0				
J.	県支出金			0			・要求どおり・見	・財務部査定のとおり
Þ	() ·			0				
Ē	一般財源	3,100	3,100	0	3,100	3,100		

車坐々	31399 地域老人福祉推進事業				会計 1 一般会計	4+ Dil	А	合併前から実施されているイベント・行事			#		
**** (老人クラブ活動費助成事業)		事業)	3	F .	款	3 民生費	予算の	ОВ	一般予算の上乗せとして実施されている事業	根拠計画	高山市老人福祉計画	長	5 医療・福祉を充実させます 地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老
中不需			線	ŧ 🗆	項	1 社会福祉費	位置	С	終期を定めて実施する事業・単年度事業			公约	心域性氏が低いてくるの性組みや、素高時の支援を分主にするため、独居を人、要援護者等への地域福祉体制を整備します。
担当床	国府支所 地域振興課	38	21		目	3 老人福祉費	1917	D	その他事業	H26計画額	420 千円	ਜਾਹ	

1 事業の目的・概要(Plan)

E		60歳以上の市民で構成される単位老人ク ラブ及び連合組織	どうしたい	明るい長寿社会と豊かな老後を目指す。	概		高齢者の生きがいと健康づくり、また高齢社会を支える上で大きな役割を担っている老人クラブに対し、福祉の向上のために事務局人件費を
Ĥ	対象者数	9,677	(意図)	りつい、アガセスとラルなどは日日す。	要	手法(手段)	助成し、老人クラブを通じて、各種活動の育成、支援を行う。

2 事業の推移・結果(Do)

	H24	実績	市連合長寿会に対して、事務局人件費を助成。						
			指標名	単位	目標·実績	H23	H24	H25	H26
	活	油合트素	会会員数	Α	目標値	10,500	10,000	10,000	10,000
	動指	建口以对	XX 9.00		実績(見込)	9,796	9,584	9,677	
	標	算出根	拠等 目標値/実績値		達成率(%)	93	96	97	
	活動	連合長 素	会単位老人クラブ数	クラブ	目標値	150	143	139	138
	勤	Į I	五十四七八ノノノが		実績(見込)	143	139	138	
	標	算出根	拠等 目標値/実績値		達成率(%)	95	97	99	
	活動	連合長素	会加入率	%	目標値	43	40	40	40
	指	建口及为	Z/4//-		実績(見込)	39	38	37	
成	標	算出根	拠等 連合長寿会加入者数/65歳以上人口		達成率(%)	91	95	93	
果面					目標値				
Ш					実績(見込)				
		算出根	拠等		達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根	拠等		達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根	拠等		達成率(%)				
	補足								

3 分析·評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	新規加入者が少なく、連合長寿会会員の滅・単位クラブの滅が課題となっている。健康で生きがいを持って生活するために、地域とのつながりも深めながら、今後一層の充実と活発な取り組みが必要である。
----------------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

			ニ対する な状況	・本補助金を有効に活用するため、老人クラブにおける活動内容の見直しを進めながら事業継続し、組織の育成と活動の支援を行う。
	担	0	維持·改善	
2			拡大	・老人クラブ活動費補助金(31336事業)との一本化を図る。
丘月	- ≘π		縮小	でスプラフル制度性的並(31330字末)との一个化と記る。
0			廃止検討	
多於		0	維持·改善	
7	次		拡大	・市域全体としては、会員数・クラブ数は減少傾向にあり、事業効果が高齢者全体に及んでいないようになってきていることから、老人クラブ活
£	評価		縮小	動費補助金との一本化については、今後の支援のあり方も含めて検討する必要がある。
	ТШ		廃止検討	

コスト面

		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
コスト 指標		歳出(千円)	(A)	420	420	420	420
,		受益者1件当たり(円)	(A/B)	283	288	286	286
	受益者	国府区会員数(4月1日現在)	(B)	1,485	1,460	1,470	1,470

未	高齢者の生きがいと健康づくり、また高齢社会を支える上で大きな役割を 担っている老人クラブの各種活動の育成、支援を行うため、その事務局人 件費の助成を行う。			地域を基盤とした老人クラブ活動の展開と、まちづくりへの高齢者 ちの参画を支援し、より一層の活発な取組みにするため、一般会計 「(31336事業老人クラブ活動費補助金)予算へ移行する必要があ	高年 - 地域を基盤とした老人クラブ活動の展開と、まちづくりへの高齢者の参画を支援し、より一層の活発な取り組みにするため、一般予算(31336事業老人クラブ活動複雑助金)へ移行する必要がある。 課 世 地
谷		بر ۱	課題	6 .	域 政 平成27年度以降は、市が取り組む事業として事業精査が必要である。 策 課

	事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増 減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方	
	歳出(千円)	420	420	0	420	420			
財	国庫支出金			0					
源	県支出金	280	280	0	280	280	・要求どおり	・財務部査定のとおり	
内	その他			0					
訴	一般財源	140	140	0	140	140			

#	業名 —	3299 生活環境保全林管理事業 会計 1 一般会計 各 合併前から実施されているイベント・行事 根拠計画 地		.										
*	***	工力煤烧床主作音座争录	京場休主杯音理學果 →		5 農林水産費	特別 予算の ○ B 一般予算の上乗せとして実施されてい		一般予算の上乗せとして実施されている事業	根拠計画 地域振興計画 甲長 1		1 積極的な観光振興策を実施します。			
+6	当課	国府支所 基盤産業課	内線		内線	算	項	3 林業費	位置	С	終期を定めて実施する事業・単年度事業		公	
12	二杯	国府文府 基盤性未誅	3831		目	2 林業振興費	1917	D	その他事業	H26計画額	8,000 千円			

1 事業の目的・概要(Plan)

_	1 7×11	#1 1865 (1 Idil)					
	誰を(対象 内 対象者数	(t) 市民数 92,097	どうしたい のか (意図)	洗心の森の安全管理を行うことで、保健休養や自然観察の場として、多くの方に利用してもらう。	概要	事業の実施 手法(手段)	木製階段、手摺、歩道ウッドチップ、法面の修繕を行う。

2 事業の推移・結果(Do)

	H24	実績	· 手摺(修繕工 A=144㎡ 修繕工 L= 10m 修繕工 N=140基						
				指標名	単位	目標·実績	H23	H24	H25	H26
	成田	利用者数				目標値	4,600	4,600	4,600	4,600
	果指	利用有效			^	実績(見込)	3,200	3,250	3,300	
	標	算出根	拠等	全市民の5%を想定		達成率(%)	70	71	72	
						目標値				
						実績(見込)				
		算出根	拠等			達成率(%)				
						目標値				
						実績(見込)				
成		算出根	拠等			達成率(%)				
果面						目標値				
囲						実績(見込)				
		算出根	拠等			達成率(%)				
						目標値				
						実績(見込)				
		算出根	拠等			達成率(%)				
						目標値				
						実績(見込)				
		算出根	拠等			達成率(%)				
	補足									

3 分析·評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	市民及び観光客が積極的に活用できるようPR活動が必要である。
----------------------------------	--------------------------------

4 今後の方向性(Action)

			:対する 5状況	市内の小中学校等へ適足等での利用をPRする。
	担	0	維持·改善	
次	当課		拡大	 修繕すべき階段、手摺などが残っているため、継続して実施する。
年度	評		縮小	移稿サインで
の	価		廃止検討	
実施	E	0	維持·改善	
方	次		拡大	・市全体のバランスを考慮し、一般予算で実施しているものとの整合を図って実施する必要がある。
針	評価		縮小	「川王仲のバラン人を考慮し、一放上昇で失応しているものとの至って囚って失応する必安かめる。
	ТЩ		廃止検討	

コスト面

		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
コスト指標		歳出(千円)	(A)	5,670	2,814	3,000	8,000
227		受益者1件当たり(円)	(A/B)	61	30	33	87
	受益者	市民(人)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

事業	・木製階段、手摺、歩道ウットチップ、法面の修繕	要 求 の パッ学校や旅行者の散策コースとして活用されていることから、歩道の法面や木 製階段、手摺等を計画的に修繕し、利用者の安全確保に努める。	林 務 · 効果的な周知と、積極的な利用に向けて検討する必要がある。 課
内容	・小妥陥权、于省、少退・ソットアップ、、広田の移栖	イ 製階段、手摺等を計画的に修繕し、利用者の安全確保に努める。 ジト	地 域 政 平成27年度以降は、市が取り組む事業として事業精査が必要である。 策 課

	事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増 減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方		
	歳出(千円)	3,000	8,000	5,000	8,000	8,000				
貝	国庫支出金			0				・財務部査定のとおり		
J	県支出金			0			・要求どおり			
P	その他			0						
Ē	一般財源	3,000	8,000	5,000	8,000	8,000				

車業々	94199	地域社会教育推進事業費			会計	1 一般会計	4+ Oil	А	合併前から実施されているイベント・行事			F.	
尹未 口	番枝	(コミュニティ醸成事業)		予	款	9 教育費	特別 予算の	ОВ	一般予算の上乗せとして実施されている事業	根拠計画	地域振興計画	4	4 個人・家庭・地域を大切にする社会を築きます。 4 ・市民が幸せな家庭生活を送り、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主
担当課		园皮士花 地球作用细	内線	算	項	4 社会教育費	位置	С	終期を定めて実施する事業・単年度事業		公	<u> </u>	的なコミュニティ活動や環境整備事業の予算枠を確保します。
担当床		国府支所 地域振興課	3821		目	1 社会教育総務費	71917	D	その他事業	H26計画額	1,000 千円 料	ש	

1 事業の目的・概要(Plan)

目	誰を(対象)	国府地域の市民	どうしたい	 ・国府地域の環境美化を推進するとともに、町内会等が主体となり花を育てることによって地域の連帯意識の高揚を図る。保育園・小学校・中学校においても花苗を育てることによって情操教育の一環を担うと共に、 	概 事業	美の実施	・花苗(インパチェンス・ペコニア・日日草・マリーゴルド・サルビア・アゲラタム・メランボジウム・パンジー)を春と秋に町内会・学校等に配布し、 各団体が主体となり人が集ち場所や沿道にて花を育て飾る。
的	対象者数	7,810 人	(帝國)	環境美化意識の育成を図る。 ・ウルトラマラソンのゴールをプランターで育てた花で飾ることで、「おもてなし」の意識づけをする。	要手法	土/千郎)	・希望する団体にはブランター及び用土を配付し、移動可能な花を育て、ウルトラマラソンのゴールを花で飾る。

2 事業の推移・結果(Do)

	H24		国府地区においては24町内会のうち23の町内会から、ま おいて事業に対する住民の意識は高い。	た保育園	・小学校・中学村	交ほか桜野公園管理	目者、安国寺からも花	苦の配布要望があ	59、国府地区内に
			指標名	単位	目標·実績	H23	H24	H25	H26
	活	花苗配布	****	本	目標値	15,000	15,000	15,000	16,000
	動指	16 # 861	学 奴	4	実績(見込)	15,323	15,936	16,016	
	標	算出根	拠等		達成率(%)	102	106	107	
	成果	国府地域	の町内会等参加数	団体	目標値	29	29	29	29
	指	II/17-0-9			実績(見込)	28	28	30	
	標	算出根	拠等		達成率(%)	97	97	103	
					目標値				
					実績(見込)				
成		算出根	拠等		達成率(%)				
果面					目標値				
щ					実績(見込)				
		算出根	拠等		達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根	拠等		達成率(%)				
					目標値				-
					実績(見込)				
		算出根	拠等		達成率(%)				
	補足	国体への	協力による注文数の増加						

3 分析·評価(Check)

4 今後の方向性(Action)

				対する 5状況	国府地区連合町内会会議の場において、ウルトラマラソンへの参加趣旨を説明し、協力団体を募った。
	- 1	担	0	維持·改善	
	欠	当課		拡大	普段は国府町内を飾る花として、イベントの際はおもてなしの花として活用できるよう位置づけ実施する。
1	重复	評		縮小	自我は当刑判 内を測る化として、イベンドの际はおもてはしの化として占用できるようは巨 ブル 夫心する。
	カ 1	価		廃止検討	
	起 .	-	0	維持·改善	
	71 / 1	拡大	・「花いっぱい運動」については、一般予算による補助金(市民憲章推進事業補助金、特色ある地区活動事業補助金等)との整理が必要である。		
ś		評価		縮小	る。 ・特例期間終了を見据え、市全体のバランスを考慮し、助成のあり方・事業費規模などについて検討する必要がある。
	- []	価 -		廃止検討	

コスト面

		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
コスト 指標		歳出 (千円)	(A)	813	845	1,200	1,000
		受益者1件当たり(円)	(A/B)	103	108	154	128
	受益者	国府地域市民	(B)	7,892	7,845	7,810	7,810

5 予算編成(Action2)

①町内会・希望団体に花苗を配付し共同で育成することにより地域の連事業業成及び地域美化意識の向上を図る。 事を識及び地域美化意識の向上を図る。 学(保育園・小中学校に花苗を配付し青成することで情操教育の一端を担力を注意している。 本意識及び地域美化意識の向上を図る。 本の移動が可能になり地域の行事や全国的なイベントに花を通して参加することで、花の移動が可能になり地域の行事や全国的なイベントに花を通して参加することで、花の移動が可能になり地域の行事や全国的なイベントに花を通して参加することで、「おもてなし」の心を養う。

「おもてなし」の心を養う。

地域社会教育推進事業は、花いっぱい運動にかかる経費として全支所地域にお助った経費をして全支所地域において計上されている経費として全支所地域において計上されている。 本の接触が可能になり地域の行事や全国的なイベントに花を通して参加することで、花の移動が可能になり地域の行事や全国的なイベントに花を通して参加することで、花の課題の中で、事業の必要性や取り組み方法等についても出った。第3回ウルトラマラソンにおいてもコースの重要な位置を占めると予想され、選手の皆さんの疲労が少しても癒され、満足して走っていただけるよう「おもてなしの心」でお迎え、不違の主要な位置を占めると予想され、選手の皆さんの疲労が少しても癒され、満足して走っていただけるよう「おもてなしの心」でお迎え、不違の主要な位置を占めると予想され、選手の皆さんの疲労が少しても癒され、満足して走っていただけるよう「おもてなしの心」でお迎え、不違の主要な位置を占めると予想され、選手の皆さんの疲労が少しても癒され、満足してまっていただけるよう「おもてなしの心」でお迎域する必要がある。

	事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増 減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	1,200	1,000	△ 200	1,000	1,000		
Ę	国庫支出金			0				
3	県支出金			0			・要求どおり	・財務部査定のとおり
F	その他			0				
ī	一般財源	1,200	1,000	△ 200	1,000	1,000		

#	業名 -	94799 伝承芸能保存団体助成事業			会計	1 一般会計	4+ Dil	А	合併前から実施されているイベント・行事			.	
7	*1	本	J 队 争 未		款	9 教育費	特別 予算の	ОВ	一般予算の上乗せとして実施されている事業	根拠計画	地域振興計画	長	9 伝統文化を守り、次世代へ継承します。
+8	担当課	同应士式业战长周钿	内線	算	項	4 社会教育費	位置	С	終期を定めて実施する事業・単年度事業			公约	仏机人心とすり、火圧1い、
111	二味	国府支所地域振興課	3811		目	7 文化財費	71111	D	その他事業	H26計画額	225 千円		

1 事業の目的・概要(Plan)

目	誰を(対象)	国府地域市民		県指定の重要無形民俗文化財の荒城神社の鉦打·獅子舞·金蔵獅子(3箇所)、市指定の桐谷白山神社の 概	既		県·市指定の無形民俗文化財を継承している保存会で、用具の維持や活動のための費用を助成。
B ^c	対象者数	7,810 人	(意図)	槍獅子を継承している地元保存会に対し、活動補助金を交付し、伝統文化の継承を図る。	要	手法(手段)	交付先は、荒城神社、広瀬神社、富士神社、加茂・諏訪神社、桐谷白山神社の各無形文化財保存会。

2 事業の推移・結果(Do)

	指標名	単位	目標·実績	H23	H24	H25	H26
成		件	目標値	5	5	5	5
果指		"	実績(見込)	5	5	5	
標			達成率(%)	100	100	100	
成		件	目標値	5	5	5	5
果指		"	実績(見込)	5	5	5	
標		-	達成率(%)	100	100	100	
			目標値				
			実績(見込)				
t	算出根拠等		達成率(%)				
Į.			目標値				
Ō			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値			·	
			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における 分析・評価で
明らかになった課題

4 今後の方向性(Action)

			:対する 5状況	・伝承芸能の保存継承を地域で守り続けるため、補助を行う。
	担		維持·改善	
2			拡大	・伝承芸能の保存継承を地域で守り続けるため、補助を行う。
丘月	評		縮小	IA水 A 前でく JA 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
0) 100		廃止検討	
多	-	0	維持·改善	
7	次		拡大	 ・市全体のバランスを考慮し、一般予算で実施しているものと整合を図りながら、今後の支援のあり方を検討する必要がある。
ŝ	評価		縮小	・川王 アン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	11111		廃止検討	

コスト面

		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
コスト指標		歳出(千円)	(A)	225	225	225	225
2217		受益者1件当たり(円)	(A/B)	29	29	29	29
	受益者	国府地域市民数(4月1日)	(B)	7,892	7,845	7,810	7,810

3 了异硼灰(AC	odonz)			
事業伝承芸能保存容	存団体補助金	要求 表	事業実施の課	文 代 民謡などの地域芸能の伝承、後継者の育成は継続的に行うことが大切である。 今後も計画的な支援が必要である。 埋地 域
		F	題	政 平成27年度以降は、市が取り組む事業として事業精査が必要である。 策 課

	事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増 減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	225	225	0	225	225		
貝	国庫支出金			0				
J	県支出金			0			・要求どおり	・財務部査定のとおり
P	その他			0				
Ē	一般財源	225	225	0	225	225		

車場	9	5199 地域スポーツ振興事業			会計	1 一般会計	4+ Dil		A 合併前から実施されているイベント・行事		±	
尹末	番枝	地域ハバーフ級央手来		予	款	9 教育費	予算の	0	B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	根拠計画	地域振興計画	
担业	±00.	国府支所 地域振興課	内線	算	項	5 保健体育費	位置		C 終期を定めて実施する事業・単年度事業		公约	
1 <u>=</u> =	市本	国府文所 地域振興課	3811		目	1 体育総務費	1917		D その他事業	H26計画額	220 千円 料	

1 事業の目的・概要(Plan)

E	誰を(対象)	市民	どうしたい	軽スポーツの普及に努めるとともに、親しみやすい軽スポーツなどで地区住民の交流や親睦を図ることによ	概 事	事業の実施	国府地区社会教育運営委員会が主催するスポーツ振興に対して助成する。
的	対象者数	92,097	(意図)	り、地域コミュニティを醸成する。	要手	手法(手段)	①グランドゴルフ団体戦 ②9人制パレーボール大会 ③軽スポーツ(シャッフルボード・室内ペタンク)など

2 事業の推移・結果(Do)

	指標名	単位	目標·実績	H23	H24	H25	H26
活重	舌 スポーツフェスティバル開催件数	件	目標値	1	1	1	1
担			実績(見込)	1	1	1	
桐	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	
月月		,	目標値	200	200	200	200
捐			実績(見込)	275	276	275	
桐	算出根拠等		達成率(%)	138	138	138	
			目標値				
			実績(見込)				
t	算出根拠等		達成率(%)				
R S			目標値				
0			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析·評価(Check)

|--|

今後の方向性(Action)

			対する 5状況	・軽スポーツを通し、子供から高齢者まで交流や親睦を深めるため、補助を行う。
	担当		維持·改善	
3	-m		拡大	・軽スポーツを通し、子供から高齢者まで交流や親睦を深めるため、補助を行う。
4 月	====		縮小	キュンバーンと辿り、1000000000000000000000000000000000000
0) 価		廃止検討	
身	- 1		維持·改善	
7.	7 次		拡大	・特例期間終了を見据え、市全体のバランスを考慮し、縮小(廃止)を検討する必要がある。
金	計価	0	縮小	1970年 1 と元知ん、川上 中ツハリノへでつ 感し、州バト(ガエノと1火計) り の必 女 りのも。
	ТШ		廃止検討	

ト面

		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
コスト 指標		歳出(千円)	(A)	220	220	220	220
		受益者1件当たり(円)	(A∕B)	800	797	1,100	1,100
	受益者	参加者数	(B)	275	276	200	200

	P异楠及(Actionz)			
事業	国府地区社会教育運営委員会が実施するスポーツ振興事業に対する助	要 状 カ カ げ、健康増進やコミュニテイを醸成するため、軽スポーツ活動に触れる機会を提供	事業 実 支 藤 シ 軽スポーツの普及と地域への定着	本 地域スポーツ振興事業は、地域の特性に応じた各種大会の開催や地域における スポーツ活動の推進等に対する助成として全支所地域において地域振興特別予 算に計とれている。 今後、協働のまちづくりにより、各地区社教等が事業を自主運営していくことができる仕組づくりを検討する必要がある。
内容] [K		理	地 域 政 平成27年度以降は、地域の自主運営となる仕組みづくりが必要である。 策 課

	事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増 減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	220	220	0	220	220		
貝	国庫支出金			0				
J	[県支出金			0			・要求どおり	・財務部査定のとおり
P	その他			0				
Ē	一般財源	220	220	0	220	220		

45	1,20	年度 事業別予算	异恢安、	ו ייייי	蚁恢	與 特別	了 异 /													
事業名	20899	庁舎管理事業			会計	1 一般会計		特別		#前から実施されて			10.15-11-5		市					
尹未仁	番枝	// 百百姓李末		予	款	2 総務費		予算の	В −船	₹予算の上乗せとして	実施されてし	いる事業	根拠計画	地域振興計画	長	6 市民の生活と命	財産を守りま	⊧ d		
担当課		国府支所地域振興課	内線	算	項	1 総務管理費	ł	位置 付け	O C 終期	月を定めて実施する	事業・単年	度事業			公約	11 200 11 21 21	MEC 176	- 7 0		
)E = IM		国的文价地域派共麻	3811		目	8 財産管理費	ł	13.7	D 70)他事業			H26計画額	1,680 千円	כיה					
1 事	業の目的・	概要(Plan)																		
	を(対象)		どうし#	t-1.\																
的			のカ)\	防災器具	具収蔵庫のシャック	マー修繕、塗装工事を実施	する。				概要	事業の実施 手法(手段)	防災器具収蔵庫(A=103.68㎡)のシャッター鍵修約	善、屋村	艮、壁面の再塗装を	実施する。			
3	付象者数	92,0	97 人 (意図	<u>록</u>)								~	,,,,,,,,							
2 事	業の推移・	結果(Do)										3 分	斤∙評価(Check	:)						
H2	4実績											H24	央算における 析・評価で							
												明られ	になった課題							
		指標名			単位	目標·実績	H23	H24	H25	5 H2	5									
活動	防災器具	庫修繕			件	目標値					1	4 今	後の方向性(Ac	etion)						
指標						実績(見込) 達成率(%)														
標	异山依	炒 寺				目標値						課題	等に対する							
						実績(見込)						H	5対応状況							
	算出根	柳等				達成率(%)														
	71 - 12					目標値						担	維持·改善	-						
						実績(見込)						次開課	拡大							
成	算出根	拠等				達成率(%)						次年度の実施方針 二次評	縮小							
果						目標値						の軍								
面						実績(見込)						施二	維持·改善 拡大							
	算出根	拠等			•	達成率(%)						施二次針針	縮小							
						目標値						価	廃止検討							
						実績(見込)														
	算出根	拠等				達成率(%)						コスト面								
						目標値								事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	l en	H24 :算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	AT 11.40	the one				実績(見込)						コスト						并似	1/弄似	
l	算出根	拠寺				達成率(%)						指標		歳出 (千円) 受益者1件当たり(円)	(^	(A) ✓B)				1,680
補足													受益者	市民数(4月1日現在)	(A	(B)				92,09
													文無日	印氏数(4月1日現住)		(6)				32,03
5 矛	算編成(Ad	etion2)																		
						_					_				管					
						要					事業	<u> </u>			財	施設の長寿命化を	図り、維持管理	理費の低減に	こ努める。	
事業院	※ 哭 旦 山 市	歳庫として使用している旧支所車	i 庫のシャッター	·鍵のi	改修 展	0					美	₹ +			誄					
		D再塗装を実施する。	+000	ME O J	WID (I	ポーイ					美 旅	支所なし			地					
容						ン					誤	#			域	サ 売到田本の一		4 =1 == 454	is Hr≡n. Mr rm L2 N	
						F					題	1			政策	施設利用者の二	一人に対心し	した計画的/	よ施設官埋か必	娄
															課	1				
	事業	費(人件費除く)	H25当初予算額	領	H26	6予算要求額	増 減	ļ	財務部調整額	市長	定額			財務部調整の考え方			त	市長査定の	考え方	
	j	歳出(千円)		0		1,680	1,68	0		5,000	5,00	10								
財	国庫支出											13+ 44	- ウナ 本			H-数如本中 ^ 1	L-#511			
源	県支出金	Ĭ						1				· 槓昇区	容を精査			・財務部査定のと	こわり			
訳	その他一般財源	5		0		1.680	1.68	0	· ·	5.000	5.00	10								

2,000

2,000

県支出金 その他 一般財源

業名	94699	地域文化振興事業補	輔助金		会計款	1 一般会計 9 教育費		特別			実施されているイベント 上乗せとして実施されて「		根拠計画	地域振興計画	市 9 伝	統文化を守り次世代	へ継承します。		
	曾仅			内線 算	項	4 社会教育費	i	予算の 位置			て実施する事業・単年				八八	の中や生活に潤いる	豊かさを醸し出し、		
当課	1	国府支所 地域振興課		3811	1	6 文化振興費		付け		その他事業		及于木	H26計画額	2,000 千円	刊約	気づくりにもつながる	云州又化活動をさ	っに浸透させ広げく	UV.
事	業の目的	·概要(Plan)	•					•				•							
in	推を(対象)	市民		どうしたい								榧	事業の実施						
3	対象者数	92,0	097	のか (意図)	優れた芸	芸術文化にふれる	機会の充実を図る 。					要	手法(手段)	コンサート、講演会に対する助成。					
事	業の推移	·結果(Do)										3 分	析•評価(Check)					
H2	4実績	補助金額 1,400,000円										3	決算における ト析・評価で かになった課題						
		指標名			単位	目標·実績	H23	H24		H25	H26	明ら	ハーはつ/こ床庭						
活	補助件数	h			件	目標値	1		1	1	1	1 ≙	後の方向性(Ac	tion)					
指						実績(見込)	1		1	1			及0771円圧(710						
標	算出根	拠等				達成率(%)	100		00	100		靈田	題等に対する						
成果	1回当た	りの観客数			人	目標値	600		00	600	600	H	25対応状況	・社会教育運営委員会が実施する芸術文化活動	事業に対する	浦助を行う 。			
指標	AT 11.45	1 the day				実績(見込)	581 97		09 68	407 68									
標	算出根	拠寺				達成率(%)	97		08	88		担	O 維持·改善						
						実績(見込)						次年京	拡大	- ・身近な施設で優れた芸術文化に触れたいという	5本民ニーブに	ウラスため緋縞の 心	亜 が ね ス		
	算出根	地生				達成率(%)						年二評	縮小	一	711X- XIC.	いんるためは対応が	₹ <i>n</i> .∞		
	# III 1II	(Jet				目標値						度の一部							
						実績(見込)						海 二	維持·改善						
	算出根	拠等				達成率(%)						方 次		・特例期間終了を見据え、市全体のバランスを考 ・文化芸術鑑賞事業との関係の整理、実績や効!	慮し、縮小(廃	止)を検討する必要	がある。		
						目標値						針二評価	U 112 1	・文化芸術鑑員争集との関係の整理、美額や効果	未の快証を行う	必安かめる。			
						実績(見込)							廃止検討						
	算出根	拠等				達成率(%)						コスト記	ī						
						目標値								事業費		H23	H24	H25	H26
						実績(見込)								(人件費を除き、繰越・補正を含む)		決算額	決算額	予算額	予算要求額
	算出根	拠等				達成率(%)						コスト 指標		歳出(千円)	(A)	2,500	1,400	2,000	2,0
補														受益者1件当たり(円)	(A/B)	27	15	22	
足													受益者	市民数(4月1日)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,0
予	算編成(A	ction2)																	
=:	ノサート、	講演会、演劇等の開催に対するほ	助成			要求のポイント	を目的とした交流セン	ターを活	用し、優れ	た芸術文化	す 実 す ガ の 形 見 単	יין מ	域住民のニース	でとらえた文化講演会、音楽会等の開催	正学習課地域	威文化振興事業は、 演会等に対する助店 ・実施主体・助成割 事業の必要性や取り 、文化芸術鑑賞事 との関係についても 227年度以降は、対	なとして全支所地域に 合等が異なっている 組み方法等について 業等一般予算で行っ 整理する必要がある	こおいて実施してい。今後、協働のまち 。今後、協働のまち て検討する必要があ でいる文化振興事 う。	るが、地域に。 づくりの議論の る。 業と地域文化
	事業	(人件費除く)	H25当	初予算額	H26	予算要求額	増 減		財務部調團	と額	市長査定額			財務部調整の考え方			市長査定の	考え方	
		歳出(千円)		2,000)	2,000		0		2,000	2,00	00							
	国庫支出			,	1	,		0											
t	旧士山。				+							要求ど	1.11			終部杏定のとおり			

要求どおり

2,000

2,000

・財務部査定のとおり

平月	或26₽	F度 事業別予算概	发安(地	域振	與特別	予算)												
事業名	94799 番枝 1	文化財保存振興事業(岡村文庫係	保存)	会計 款 項	 一般会計 教育費 社会教育費 		特別 予算の 位置	в –	般予算の上乗せと	れているイベント・ として実施されてい する事業・単年度	る事業	根拠計画	地域振興計画	市長公	伝統を守り次世代へ紀	*承する。		
担当課	Ę	国府支所地域振興課	3811	1	7 文化財課	•	付け		の他事業	3707X +-1X	.7*	H26計画額	223 千円	約				
1 =	*00 to #	I m (DL)																
	業の目的・根 (対象) 市												T					
的	対象者数	92,097 人	どうしたい のか (意図)	地域の歴	を史研究をするた と	めの資料提供を図る。					概要	事業の実施 手法(手段)	耐火書庫で中性紙保存箱での保存を行う。					
2 事	業の推移・約	5果(Do)									3 分	析·評価(Check)						
H2	4実績										3	4決算における 分析・評価で かになった課題						
		指標名		単位	目標·実績	H23	H24	H	25	H26	,,,,							
活	保存件数			件	目標値					1	4 ≏	後の方向性(Act	ion)					
指	ì				実績(見込)							K43331-11± () (0.						
標		等			達成率(%)						課	題等に対する						
成果					目標値						H	25対応状況						
指標		*			実績(見込) 達成率(%)													
177	异山似灰	च		1	目標値						担	維持·改善						
					実績(見込)						次間	JAX						
	算出根拠	等		-	達成率(%)						# 部	縮小						
果	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				目標値						の中	光工权的						
面					実績(見込)						実施二							
	算出根拠	等			達成率(%)						方針部	拡大						
					目標値						但	縮小						
					実績(見込)							廃止快剖						
	算出根拠	等			達成率(%)						コスト	5						
					目標値								事業費		H23	H24	H25	H26
					実績(見込)						コスト		(人件費を除き、繰越・補正を含む)		決算額	決算額	予算額	予算要求額
	算出根拠	等			達成率(%)						指標		歳出(千円)		(A)			223
補足	,												受益者1件当たり(円)	(A/				2
疋												受益者	市民数(4月1日現在)		(B)			92,097
5 予	算編成(Acti	on2)																
		†利平」の記した「飛騨史料」等の保存 の閲覧の便宜を図る。	を適正に行	うととも	要求のポークン・	の保存に要する経費を	計上			事業実施の課	支所	究者への閲覧方	法の検討	別課 地域	岡村文庫は市指定文付値も高く、多くの研究者1 化を最小限に抑えること	関覧されることが3	な価値だけでなく、₹ 予想され、適切な保	研究資料としての価 存をし、資料の劣
					Ĭ,					趄				政策課				
	事業費	(人件費除く) H25当	á初予算額	H26	予算要求額	増 減	Ę	財務部調整	額市	長査定額			財務部調整の考え方			市長査定の	D考え方	
	100	出(千円)			223				200	200								<u> </u>
財	国庫支出	È									. 往 竺 ·	も突む蛙木			. 財政如本中のしかり			
源	県支出金			-			-				*傾昇	内容を精査			・財務部査定のとおり			
訳	一般財源			+	223				200	200	1							
						l .			1									

4	成26	年度 事業別予算概	要(地	域振!	興特別	予算)												
事業	94799	文化財保存振興事業(岡村利平石碑	依果)	会計	1 一般会計		#± 0:1	A 合	↑併前から実施されてし	るイベント	·行事			市				
尹未	番枝 2	人们对体行家关于来(间刊刊干订好	予		9 教育費		特別 予算の		般予算の上乗せとして			根拠計画	地域振興計画	長) 伝統を守り次世代へ;	継承する。		
担当	果	国府支所地域振興課	内線		4 社会教育費	ł	位置 付け		関を定めて実施する	事業・単年度	要事業	H26計画額	741 千円	公約				
			3811	目	7 文化財課			D F	の他事業			円20計 回報	/41 TD					
1 4	業の目的	I・概要(Plan)																
В	誰を(対象)	市民	どうしたい								超工	事業の実施						
的	対象者数	92,097 人	のか (意図)	郷土史家「	「岡村利平」の功	績を顕彰した記念石碑を	保存し、ア	市民に公開す	る 。		概要	手法(手段)	岡村利平記念石碑の保存修景、表示看板設置					
	內脉召奴	32,007	(10.11)															
2 4	事業の推移	·結果(Do)									3 分	析•評価(Check)					
F	24実績										5	決算における ↑析・評価で						
				単位	目標·実績	H23	H24	1	25 H26		明ら	かになった課題						
-	£			半世	目標値	п23	T124	n.	23 H20	1								
	舌 助 保存箇序	听数		件	実績(見込)			+			4 今	後の方向性(Ac	tion)					
	票 算出村	艮拠等		1	達成率(%)													
	炗				目標値							題等に対する 25対応状況						
	14				実績(見込)													
:	票 算出机	艮拠等			達成率(%)						140	維持·改善						
					目標値						少当		-					
					実績(見込)						次年度の	縮小	-					
成	算出村	艮拠等		,	達成率(%)						度して	廃止検討						
果面					目標値						実施方針	維持·改善						
	算出村	日地学			実績(見込) 達成率(%)						施 一	拡大						
-	井山江	KDC寸		1	目標値						針二評							
					実績(見込)						i juli	廃止検討						
	算出村	艮拠等		1	達成率(%)						コスト配	ī						
					目標値								事業費		H23	H24	H25	H26
					実績(見込)								(人件費を除き、繰越・補正を含む)		決算額	決算額	予算額	予算要求額
	算出村	艮拠等			達成率(%)						コスト 指標		歳出(千円)		(A)			741
	甫												受益者1件当たり(円)	(A/	/B)			8
	E											受益者	市民数(4月1日現在)		(B)			92,097
5 -	5算編成(A	Action2)																
														文				
					要					事				化財	文化財標柱・説明看板 の方々の思い入れも強	の設置は文化財係	保存や啓発の観点か	、ら大切である。地
事					求の					業実	_			課	の方々の恋い入れる強	、 週 別 は 歪 脯 か 必)女 。	
		岡村利平」の邸宅兼医院があった旧教育会 り、氏の功績に感謝し設置されていた石碑		E地造成 する。	のポ					実施	文 移	転設置後の管理		抽				
容					イ ン					の課				域				
					1					題				政策	整備後の活用策を検	討する必要がある	る。	
														課				
	事	業費(人件費除く) H25当初	初予算額	H26₹	予算要求額	増 減	Į.	 材務部調整	額市長査	定額			財務部調整の考え方			市長査定の	 の考え方	
		歳出(千円)			741				750	750	0							
財	国庫支	出金									<u> </u>							
源	県支出		_		_			_			- 積算区	内容を精査			財務部査定のとおり			
訳	その他 一般財				741		1		750	750	1							
۵,	取別	IIIS			/41		1		730	/50	-							

平	成	26年度 事業別予算概	要(地	也域	振興特	別予!	算)													
事業	幺	94799 文化財保存振興事業		会	計 1 一角	会計		特別	А	合併前か	ら実施されている	イベント・	行事	1016-1-7	the later many		伝統を守り次世代へん	終承する		
	_	新枝 3 (文化財ガイドブック製作)			款 9 教育			予算の			の上乗せとして実施			根拠計画	地域振興計画	9	国内外から訪れる多く	くの観光客に名所、		
担当	舗課	国府支所地域振興課	内線		項 4 社会			位置 付け			めて実施する事業	単年度	事業	H26計画額	385 千円 約		るためのパンフレット. 部の育成に取り組み:	、説明板寺の整備へ ます。	P人と人とのつなか	りを大切にする語
			3811	-	1 文化	財課			D	その他事	業			HZ0計凹級	365 TH					
1	事業	の目的・概要(Plan)																		
П	誰を	E (対象) 市民	どうしたい	۸.									概	事業の実施						
的		象者数 92,097 人	のか (意図)		守地域の名勝、	歴史遺跡、文	化財の説明案内書	を作成し	、地域PRI	使用する	5 .		要	手法(手段)	ガイドブック4,000部の編集、発行					
	X) s	多 2,097 人	(1512)																	
2	事業	の推移・結果(Do)											3 分	↑析・評価(Check)					
	H249	実績											H2	4決算における 分析・評価で						
		No time to		w	= = =									かになった課題						
4	活	指標名		甲	位 目標・引	-10-1	H23	H24		H25	H26	1								
	動	ガイド作成件数		#	件 実績(見							┦.	4 今	後の方向性(Ac	tion)					
	指標	算出根拠等			達成率							-								
F	成	并山似灰寺			目標							- 1		題等に対する						
	果				実績(男							_	F	125対応状況						
	指標	算出根拠等			達成率							-								
-					目標	直						-	担	維持·改善						
					実績(男	.込)						-	次言	拡大						
ct;		算出根拠等			達成率	(%)						_	次年度の							
果					目標	直							の L ¹⁰	光正大的						
面					実績(男	.込)						_	実	維持·改善	_					
		算出根拠等			達成率	(%)						_	方が針部	拡大縮小	-					
		·			目標	直							征		-					
					実績(男	.込)								廃业快 的						
		算出根拠等			達成率	(%)						↿.	コスト	面						
					目標										事業費		H23	H24	H25	H26
					実績(男								コスト		(人件費を除き、繰越・補正を含む)		決算額	決算額	予算額	予算要求額
		算出根拠等			達成率	(%)							指標		歳出(千円)	(A				385
	補口															(A/B				
	疋											_		受益者	市民数(4月1日現在)	(В)			92,097
5	予算	編成(Action2)																		
																文				
	国府	のまちづくりを進めるにあたっては、国府の宝で	ある「名勝	打史跡	要							事				化残期	国府地域には国宝の5 されている。東京国立	安国寺経蔵、国重文 ∶博物館で開催され	ての荒城神社を始め た円空展の影響も	り、数多くの文化財 あり、観光客からの
事	「文化 であ	ヒ財」などの歴史を調べ、学び、後世に伝え、活月 り、そのための団体等が設立されるなど機運が高	用・生かす ミまってき	ことがナ	大切 求							美実				期間	い合わせも増えており	リ、ガイドブックの作	成は必要である。	
*	よっ	て、国府地域の主な名勝、歴史遺跡、文化財につ	ついての謂	れやそ	の ポガ	ドブック印刷	削製本					施	支所が	イドブックの効果	的な活用による次世代への文化の継承	地				
容	内容	をガイドブックとして作成し、地域住民、各種団体 することで、地域住民に対し歴史・文化財への関	本等の活動 肌心を高め	かにおい	て「イ」							の課	771		t	域	中次海にサナフギ	ノビゴー・カの 佐制!!	- ヘハイは 心声	** **
	習・ス	文化振興の推進を図る。	9.0.510100	`````	,							題				IX O	史資源に対するガ・ 方針を定めたうえて			
																策課				
		事業費(人件費除く) H25当	初予算額		H26予算要才	額	増 減	ļ	財務部調整	と額	市長査定額	湏			財務部調整の考え方			市長査定の	D考え方	
		歳出(千円)				385				350		350								
財		国庫支出金		\top				1					1							
源		県支出金											•積算	内容を精査		- 貝	オ務部査定のとおり			
内訳		その他 一般財源				385		1		350		050	-							
אם		一般別源		1		385		1		350		350	1							

7	八人	20年度 争耒別市	/异概安(地	以 恢	交行加	了 <i>异)</i>													
事業		94799 文化財保存振興事業(文化	L. C.L. des side miss det Alle \	会計	1 一般会計		44.00	A 合併前/	から実施されている	(ベント・	行事			+					
争习	名 =	大化射保仔銀與學票(人)	C財収蔵庫整備) 予	款	9 教育費		特別 予算の 位置	B 一般予算	『の上乗せとして実施	されてい	る事業	根拠計画	地域振興計画	長	9 仁林太立!)次世代へ継	承士ス		
担当	= 0	国府支所地域振興課	内線	項	4 社会教育費	ř	位置 付け	〇 C 終期を足	≧めて実施する事業	·単年度				公知	仏机をすり	久臣1いた	: エ リる。		
111 =	試本	国府又所地域振興課	3811	目	7 文化財課		1917	D その他	業			H26計画額	1,000 千	円 ***					
1	事業(の目的・概要(Plan)																	
		(対象) 市民	1051 415																
目	ntt C	(2) (2) (1) (2)	どうしたい のか	文化財場	収蔵庫を整備、市」	民へ文化財を公開できるよ	うにする	5.				事業の実施 手法(手段)	整理棚新設、収蔵室防火改修						
цэ	対象	2者数 9	92,097 人 (意図)								•	T/A(T+X)							
2	主学/	D推移・結果(Do)									3 公析	·評価(Check							
É	尹木、	7月119 和末(00)								1	O 73 1/1	at im (Officer							
	H24実	績									H24決	算における							
											分析 明らか	・評価で こなった課題							
		指標名		単位	目標·実績	H23	H24	H25	H26										
	活動	又蔵庫整備		件	目標値					1	4 今後	の方向性(Ac	etion)						
	指				実績(見込)						T /区	>3 1.4 IT (MC							
		算出根拠等			達成率(%)					_	章里 是百	等に対する							
	成果匠	歷史文化財公開回数		0	目標値					3	H25	対応状況							
	指				実績(見込)					_									
	標	算出根拠等		1	達成率(%)					_	担	維持·改善	<u> </u>						
					実績(見込)					_	次課	拡大							
	-	算出根拠等		1	達成率(%)					-	次年度の	縮小							
成里		并山区だち		1	目標値						の価	廃止検討							
果面					実績(見込)					_	実 施 二	維持·改善	-						
		算出根拠等			達成率(%)					-	実施方針	拡大							
					目標値						価	縮小廃止検討	-						
					実績(見込)							廃止快討							
		算出根拠等		•	達成率(%)						コスト面								
					目標値								事業費			H23	H24	H25	H26
					実績(見込)						コスト		(人件費を除き、繰越・補正を含む)			算額	決算額	予算額	予算要求額
		算出根拠等			達成率(%)						指標		歳出(千円)		(A)				1,000
	補足										-		受益者1件当たり(円)	(A	✓B)				11
	疋											受益者	市民数(4月1日現在)		(B)				92,097
5	予算	編成(Action2)																	
														文					
					要					事				1	指定文化財	₹適切に保存	管理を行い、郷土	学習等に活用する	ため必要な事業で
事					求のポ					業				邦	/ නිතං !				
業	文化	材収蔵庫整理棚新設、収蔵室防火改	(修(内壁不燃化)		ポ					実施の課	支			地					
容					イン					の	721			域	1				
					 					題				政	施設の活用	について梭	討が必要		
														京課					
		事業費(人件費除<)	H25当初予算額	Una	6予算要求額	増 減	F	財務部調整額	市長査定	Ta .			財務部調整の考え方				市長査定の	きっち	
		事業費(人件費除く) 歳出(千円)	TZUヨ物ア昇観	HZb	1,000	培 淑		材務部調整額 1,000		1,000			M 伤叩調金の与え力				印友宜正0.	/ 5人刀	
P.T	[5	成出(十円) 国庫支出金		1	1,000	1,000		1,000	' <u> </u>	1,000									
源		表出金		1			1				·積算内	学を精査			•財務部査5	定のとおり			
内	7	の他																	
訳	-	-般財源			1,000	1,000	0	1,000		1,000									

車拳	42299	食用廃油回収事業			会計	1 一般会計	4+ Dil		A 合併前から実施されているイベント・行事			±	◎環境保全に取り組みます。
尹未-	番枝	及用房周围収率未		予	款	4 衛生費	予算の		B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	根拠計画	地域振興計画	長	・地球温暖化の対策、生物多様性の保全活用など、環境保全は今を生きている 全ての人々が取り組まなければならない重要な問題であるため、バイオマスの
+8 34:	#	国府支所 地域振興課	内線	算	項	2 清掃費	位置		C 終期を定めて実施する事業・単年度事業		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	公约	利活用や間伐材、林地残材製品の開発など環境改善につながる取り組みを支
15 31	*	国州文州 地域振典課	3841		目	2 塵芥処理費	1917	C	O D その他事業	H26計画額	100 千円 **	ניאי	援します。

1 事業の目的・概要(Plan)

E	誰を(対象)	国府地域市民		・使用済み食用油を回収、精製処理しリサイクル燃料として使用することにより、市民のリサイクル意識の向	概		・一般家庭より排出される食用廃油を月1回、6箇所の拠点集積所において回収する。回収した食用廃油については、朝日支所の処理施設で
Ĥ	対象者数	7,810 人	(意図)	上を図るとともに、地球温暖化対策を推進する。	要	手法(手段)	精製し支所の公用車の燃料(BDF)として活用する。

2 事業の推移・結果(Do)

	H24	実績	・国府地内の拠点集積所(6箇所)に	ま、食用廃油回収の啓発	卷表示板	を設置し廃油回	収の推進に努めて	いる。			
			指標名		単位	目標·実績	H23	H24	H25	H26	
	活	店田这2:	食用油の回収量		L	目標値	600	600	600	600	4
	動指	医用点の	・長用油の凹収里			実績(見込)	438	376	400] =
	標	算出根	拠等 月1回×12ケ月分の改修量			達成率(%)	73	63	67		
	战	装制 たロ	BDFの使用量		L	目標値	300	300	300	300	
	果指	作扱した	DDI の使用里		_	実績(見込)	300	380	300		
	標	算出根	拠等 国府支所の公用車(BDF)1台	の年間使用量		達成率(%)	100	127	100		
						目標値					
						実績(見込)					次年度
		算出根	拠等			達成率(%)					度
						目標値					の実
						実績(見込)					実施方
		算出根	拠等			達成率(%)					方針
Ī						目標値					
						実績(見込)					1 📙
		算出根	拠等	•		達成率(%)					
						目標値					
						実績(見込)					
		算出根	拠等			達成率(%)					1 =
	補足		•							•	31

3 分析·評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・食用廃油の回収量及びBDF対応車が減少しており、回収及び使用方法について多面的な取り組みの検討が必要である。
----------------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

				- 国府町内の食用廃油の回収量実績は、平成21年度が609L、平成22年度が419L、平成23年度が438L、平成24年度が376Lと減少であるため、回収量増加を目指し市民への啓発活動を行う。
次年	課	Ě	維持·改善 拡大 縮小	・地球温暖化防止対策や環境保全に対した事業であり、引続き事業継続する。
度の	I.E.	⊢	廃止検討	
美		0	維持·改善	
方	次		拡大	・環境に対する効果、コスト面、精製処理した油の需要等を比較し、全市的に事業の実施規模・方針について検討する必要がある。
釒	評価		縮小	「味光に付する別末、コハド曲、相表だ性した曲の高安寺と比較し、王印前に宇来の天肥成後、万町について快前するが安かのも。
	ТШ		廃止検討	

コスト面

		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
コスト指標		歳出(千円)	(A)	67	73	100	100
2111 1724		受益者1件当たり(円)	(A/B)	8	9	13	13
	受益者	国府地域市民数	(B)	7,892	7,845	7,810	7,810

5 予算編成(Action2)

	事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増 減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	100	100	0	100	100		
貝	国庫支出金			0				
J.	[県支出金			0			要求どおり	・財務部査定のとおり
Þ	その他			0				
Ē	一般財源	100	100	0	100	100		

では00年中 中米回る英州市(小は年田村回る英)

4	成	26年度 事業別予	5算概	要(地	域振	興特別	予算)											
+		62299			会計	1 一般会計			A 合併前か	ら実施されているイベ	ント・行			+				
事:	業名 =	観光施設運営事業費()	遊湯館水道	.)	款	6 商工費		特別 予算の 位置	B 一般予算(の上乗せとして実施され	ている事	業 根拠計画	地域振興計画	長 1	生化处处组业标明效	+ = + + + +		
+0:	v ≅⊞	同位十岁 甘纳克州田		内線	項	2 観光費		位置付け	C 終期を定	めて実施する事業・単	年度事			72	積極的な観光振興策	を美胞します。		
111	当課	国府支所 基盤産業課			目	2 観光施設費	È	1117	O D その他事	業		H26計画額	16,000 千円	約				
1	事業(の目的・概要(Plan)																
	誰を	(対象) 全市民		どうしたい	F 11 = 11			3 Am + 18 A	*	to the state of th	- ±01	**************************************						
的	-14	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	92.097 人	のか (意図)	る。	.の減少、上水迫物	使用量の限界」により,	人館者か多い	持に水不足が生じる	ため、新たに水を催り	ます 概要		新たに水源を確保し、受水槽を新たに設置して水	不足解消に	努める。			
	刈頭	5	92,097	(1512)														
2	事業(の推移・結果(Do)									. <u>.</u>	分析·評価(Check)					
	H24実	8 績										H24決算における						
												分析・評価で 明らかになった課題						
		指標名			単位	目標·実績	H23	H24	H25	H26								
	成果し	いぶきの湯遊湯館の入場者数				目標値 実績(見込)	150,000	150,000			4	- 今後の方向性(Ad	tion)					
	指標	算出根拠等				達成率(%)	141,781 95	134,89	_									
	1示	并山依茂寺				目標値	93	31	91			課題等に対する						
						実績(見込)					1	H25対応状況						
		算出根拠等				達成率(%)												
						目標値						担 担 拡大						
						実績(見込)) 五	当 拡大 課 縮小						
成		算出根拠等			•	達成率(%)					次年度の	福小 原止検討						
果						目標値) 美	維持・改善						
血						実績(見込)					施	維持·改善						
		算出根拠等			1	達成率(%)					針	評縮小						
						目標値						価 廃止検討						
		Art of a All the Arts				実績(見込)					-							
		算出根拠等				達成率(%)]	スト面			1			
						実績(見込)							事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
		算出根拠等				達成率(%)					=	1スト 指標	歳出(千円)	(A)			16,000
	補					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	l					旧保	受益者1件当たり(円)	(A/B)			119
	足											受益者	しぶきの湯遊湯館の入場者数	(В)			134,893
5	予算網	編成(Action2)													•			
														* B				
						要					事			光 施	設の安定的な運営に	つながるよう確実な	こ水源の確保が必要	である。
事						末					業主			課				
業内	しぶき	きの湯遊湯館について、新たに水源を 確保に努める。	を確保し、受力	水槽を設置	置して水の	ポ					実施支	水源の確保、送水	管の埋設場所の確保	地				
容	J. (.)	EMICOJOO OO				イ					の 課			域				
						F					題			政同策	上			
														課				
		事業費(人件費除く)	H25当初]予算額	H26	6予算要求額	増 減	見	才務部調整額	市長査定額			財務部調整の考え方			市長査定の	の考え方	
		歳出(千円)			0	16,000	1	6,000	16,000	10	,000							
財		国庫支出金									-	五世 ピナロ			+致如木中のしか!	ì		
源内		景支出金 その他			1		-				-3	要求どおり		- _H	材務部査定のとおり	•		
訳		一般財源			0	16,000	1	6,000	16,000	10	,000							
						,			,									

*	风之	6年度 事業別予算	恢安 (心	以饭	突付加	了 异 /										
事業	622	99 観光施設運営事業費		会計	1 一般会計		44.04	A 合併前	から実施されているイベント	· 行事			±			
尹未	香枝	(特選館「あじか」POSレジ更	更新)	款	6 商工費		特別 予算の	B 一般予	尊の上乗せとして実施されてし	いる事業	根拠計画		長 1	 積極的な観光振興策を実施します。		
担当	=	国府支所 基盤産業課	内線	項	2 観光振興		位置 付け	C 終期を	定めて実施する事業・単年原	隻事業 -			公約	候極的な戦儿振興泉を美胞しより。		
ie a	•	国州文川 李金连未休	3831	目	2 観光施設費	ž.	13.7	O D その他	事業		H26計画額	11,800 千円	ניווי			
1 3	事業の目	的·概要(Plan)														
		東) 市民	どうしたい													
目的			のか		とによる更新。					概要	事業の実施 手法(手段)	POSレジ更新				
	対象者数	92,097	(意図)								7,50,710,7					
2 }	事業の推	移·結果(Do)								3 分	折∙評価(Check)				
1	124実績									H24	決算における 析・評価で					
											いになった課題					
		指標名		単位	目標·実績	H23 F	H24	H25	H26							
	或 │ 果 特選的	館あじか利用人数		人	目標値				31,288	4 今	後の方向性(Ac	tion)				
	指	出根拠等 補助整備事業上の計画人数			実績(見込) 達成率(%)											
-	宗 昇に	出板拠等 補助整備事業上の計画人数		1	目標値					課	19年に対する					
					実績(見込)					Н	5対応状況					
	算と	出根拠等		-	達成率(%)											
-	-				目標値					担当	維持·改善					
					実績(見込)					次年課	拡大縮小	_				
成.	算と	出根拠等			達成率(%)					度の価		-				
果面					目標値					寅	維持·改善					
Ш					実績(見込)					実施二次		1				
-	算出	出根拠等		_	達成率(%)					方次針評	縮小					
					目標値					価	廃止検討	1				
	答し	出根拠等			実績(見込) 達成率(%)					コスト配						
-	升口	山水灰寺			目標値					1/1/E		市學 課		1100	1105	1100
					実績(見込)							事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 H24 決算額 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	算出	出根拠等			達成率(%)					コスト 指標		歳出(千円)		(A) 0 0	0	11,800
	補	•				"				111777		受益者1件当たり(円)	(A/	(B)		128
	€										受益者	市民		(B) 0 0	0	92,097
5	5算編成	(Action2)														
Ť	2. PH/2															
					要				事				観光	施設利用者の満足度向上につながるような	システムの構築が必	である
事	め細か	な商品名と生産者を表示することにより	、購入者等から	高い信頼	求し				業		弱砕セド かけ ノ		課	肥政が用名の何た及同工に ンながるような	ノハノムの情末が必	× (0)00
未	tい女心	・感を得ており、定評がある。現在のレジ テ年度でOS更新のサービスが終了するこ	′は、蔣八かり /	平粧廻し	- 1.2				美 施		半い商品分類数	F々来場者数、出荷組合員の数も増加し、それ も増加していることから、円滑な業務を進めるた	抽			
容	理とサ	ービス提供ができるPOSレジへの更新を	と行う。		1				の課	(ν)	こPOSレジを更	新する。	tati	人体 1 担火 口 佐 の ハ サ セ ホー レ マ デ ナ ・	+ 3 + 4.1= -1	₩ =1+7 × = 1
					 				是					今後も観光目的の公共施設として所有である。	すべざかについて	快討りる必要が
													東課			
	3	事業費(人件費除く) H25	5当初予算額	H26	6予算要求額	増 減	E#	務部調整額	市長査定額			財務部調整の考え方		市長査定の	考え方	
		歳出(千円)	10 1 H DK	1120	11,800	11,800		12,00		0		7.1, 723 the market ex0.1 (C/)		中以丘だり	3.473	
財	国庫	支出金			11,300	11,000		12,00	12,00	7						
源	県支	出金				()			·積算/	容を精査			・財務部査定のとおり		
内即	その					()									
九	一般				12,000	12,000	7	12,00	12,00	U						

₩	0人20	6年度 事業別予	昇慨安(地		興特別	了 异)										
事等	6229		東 費	会計	1 一般会計		44.00	A 合併前	〕から実施されているイイ	ント・行事			+			
争习	香枝	(特遇館「あじか」排熱排象	(設備工事)	款	6 商工費		特別 予算の 位置	B 一般予	算の上乗せとして実施され	こている事業	根拠計画		長	1 積極的な観光振興策を実施します。		
担当	:=B	国应士式 甘松产类油	内線	項	2 観光振興		位置 付け	C 終期を	定めて実施する事業・単	年度事業			公约	慢慢的は観光振興束を美 胞します。		
担三	16米	国府支所 基盤産業課	3831	目	2 観光施設費	ŧ	1117	O D その他	事業		H26計画額	1,800 千円	유기			
1	事業の日白	的·概要(Plan)														
	誰を(対象		1071 6													
目	証で(対象	.7 市民	どうしたい のか	オープン	ショーケースによ	る熱気がこもるため、熱気	を店外に	排出する。		概要	事業の実施	換気扇の増設				
HJ.	対象者数	92,	097 (意図)							安	手法(手段)					
_	主業の推3		•							2	分析•評価(Check					
Ĺ	尹未り11年1	(D0)								ıŏ	カナー 計画 (Crieck					
	H24実績									F	124決算における					
										明	分析・評価で らかになった課題					
		指標名		単位	目標·実績	H23 F	H24	H25	H26							
	活動特選館	言あじか利用人数			目標値				31,288	4	今後の方向性(Ac	ion)				
	指				実績(見込)					li	7000001111111111	<u> </u>				
		根拠等補助整備事業の計画人数			達成率(%)						課題等に対する					
	成果				目標値						H25対応状況					
	指標算出	根拠等			実績(見込) 達成率(%)					4						
		· 依拠寺		1	目標値						担維持·改善					
	成果				実績(見込)					次年	当 拡大					
	指 算出	根拠等		1	達成率(%)					年 度	評縮小					
成果面	成				目標値					度の実	価 廃止検討					
面	果指				実績(見込)					実施方針	二 維持·改善					
		根拠等			達成率(%)					方針	次 拡大 縮小					
	成				目標値					51	価 廃止検討					
	果 指				実績(見込)						光工权的					
		根拠等			達成率(%)					コス	面					
	成果				目標値							事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 H24 決算額 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	指	ACT the Arts			実績(見込)					コス						
		根拠等			達成率(%)					指	· 	歳出 (千円) 受益者1件当たり(円)	(A)	(A) 0 0	0	1,800
	補足										受益者	市民		(B) 0 0	0	92,097
											又無名	WK.		(6)	v	32,037
5	予算編成	(Action2)														
													観			
					要求					事業			光	施設利用者のニーズに対応した計画的な施設 足度の向上を図る必要がある。	修繕を実施し、利	用者の増加と満
事業	換気扇増	設により、店内の熱気を排出する。			の					実施支証	共深命なごかけ 4	F々来場者数が増加し商品展示数、販売品目も	課			
内	店内の気泡 する信頼	温を適正にし、野菜の品質を保つる 安全性を高める。	ことにより、来場者の	商品に対	ポー					施の所	増加している。店内	日の気温を適正に保つために換気扇を増設する	。地			
容	<i>у</i> Фіціях	XIIICINO 0			·					課			域	今後も観光目的の公共施設として所有する	べきかについて	検討する必要が
					٢					題			政策	ある。		
													課			
	事	業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26	6予算要求額	増 減	郥	材務部調整額	市長査定額			財務部調整の考え方		市長査定の考	え方	
		歳出(千円)			1,800	1,800		1,8	00	,800						
財	国庫3					()				D 101					
源	県支出					()			- 要3				・財務部査定のとおり		
訳	その他				1.800	1.800)	1.8	00	.800						
	用又用	71 1115			1,000	1,800	1	1,0		,550						

車架	72299	9 巾下急傾斜地環境保全事業			会計	1 一般会計	4+ Dil		A 合併前から実施されているイベント・行事			
尹禾	香枝	17 下級預新地域現床主學来		予	款	7 土木費	予算の		B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	根拠計画	地域振興計画	
+8 24	= ⊞	国府支所 地域振興課	内線	算	項	2 道路橋りょう費	位置		C 終期を定めて実施する事業・単年度事業		公	
1 <u>=</u> =	沐	国府文所 地域振典課	3841		目	2 道路橋りょう維持費	1917	0	D その他事業	H26計画額	400 千円 料	

1 事業の目的・概要(Plan)

E	誰を(対象)	宇津江2区、3区に居住する世帯		・ ト志慎斜地のトには、巾追川ト1 芳粽か业仃し付近には巾呂于洋江団地か近接するにめ、追路の維	概		・中下急傾斜地の崩壊を防止するため法枠工法によってコンクリート施工してある箇所を含め、斜面が急でかつ法面の延長が長いことから草
B	対象者数	232 世帯	(意図)	持管理及び環境保全や害虫駆除を図る。	要	手法(手段)	刈りの経験豊富な業者に作業を委託する。

2 事業の推移・結果(Do)

		指標名	単位	目標·実績	H23	H24	H25	H26
活	草刈り回数			目標値	1	1	1	1
動指	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			実績(見込)	1	1	1	
楞				達成率(%)	100	100	100	
活動	: ・ 草刈り面積		l m²	目標値	13,000	13,000	13,000	13,000
担				実績(見込)	13,000	13,000	13,000	
楞				達成率(%)	100	100	100	
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
Г				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等		<u> </u>	達成率(%)				

3 分析·評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・地域振興特別予算で業務を実施しているが、予算措置期間の終了を見据え、急傾斜地の管理者である岐阜県へ要望する。また、県の動向 によっては一般予算での対応も検討する。

今後の方向性(Action)

			対する 5状況	・今年度も高山市の河川一斉清掃に併せ草刈り事業を発注する。 ・所管である県に対し年1回の草刈り業務の実施を要望する。
次	担当		維持·改善拡大	日知力が得達用人の様々 空上配別科学の本条でも1 コナ体ナ本条線体よう わか ご然でも 7日十川上上本東空ごに利して本条内体の
年	課	_		 景観及び環境保全の推進、害虫駆除対策の事業であり、引き続き事業継続する。なお、所管である県古川土木事務所に対して事業実施の要望を行う。
度の	価		廃止検討	
実施		0	維持·改善	
方	次		拡大	・・ ・・所管である県古川土木事務所が管理すべき施設であり、特例期間終了後は県で実施してもらうよう要望する必要がある。
針	評価		縮小	「所名とのも末日川エ小子物所が名柱が、これはこのが、特別期间を1後は末く天祀してもりょう女主がも必要がある。
	ТШ		廃止検討	

ト面

		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
コスト指標		歳出(千円)	(A)	389	383	400	400
		受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,677	1,644	1,724	1,724
	受益者	宇津江2・3区の戸数(4月1日現在)	(B)	232	233	232	232

5 予管組成(Astion2)

ວ	ウ昇編队(Action2)			
事業	・巾下急傾斜地草刈り		支・平成27年度以降は、所管である古川土木事務所に対し草刈り業	を傾斜地崩壊対策事業で実施した箇所の景観保全のための草刈業務であり、危 維 険が伴い地元での対応が困難なため作業に精通した者に委託する。 持 管理者である古川土木事務所、要望したが草刈は困難で、構造物への悪影響を 課 及ぼす恐れがある場合は対応を検討するとの回答であったため、引き続き要望す る。
内容		イント	所 務の実施を要望する。	地 域 政 施設設置者による適正な管理が行われるよう調整が必要である。 策 課

	事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増 減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	400	400	0	400	400		
郥	国庫支出金			0				
源	県支出金			0			・要求どおり	・財務部査定のとおり
Þ	()			0				
彭	一般財源	400	400	0	400	400		

事業名	72299 道路修繕事業(市道。	トそけた線)	,	会計	1 一般会計		A± Oil	A 合併前	から実施されているイベン	ト・行事			ī				
未包	但时序相于 未(Ⅱ)但6	かて (あつ物が)	予	款	7 土木費		特別 予算の	B 一般予算	『の上乗せとして実施されて	いる事業	根拠計画	- Land -	ŧ				
当課	国府支所 基盤産業課		内線	項	2 道路橋りょう	5費	位置 付け	C終期を知	とめて実施する事業・単年	度事業		Δ 					
- I II-T	自州大川 坐血圧未休		3841	目	2 道路橋りょう	5費維持費	,	O D その他	事業		H26計画額	千円					
事業	の目的・概要(Plan)																
誰	を(対象) 県立自然公園宇津江四十八滝で	を訪れる公	どうしたい	・市道よる	そはち線の 上流部	には県立自然公園字津に	T四十八	治線にはキャン	プ場やシーダハウスがあ	L)							
, . .	園利用者		のか	年間約70	0,000人の公園利用	用者が訪れる。老朽化した 散策できる環境づくりを行	と道路の	修繕を行うとともに	歩行者と車両を分離し、公	一概要	事業の実施 手法(手段)	・老朽化した舗装、水路等を改修し、水路には蓋を設置 散策できる環境づくりを行う。	重して道路	路幅員を確保すると	さし、歩行者と単位	向を分離し公園利用	者が安全に目が
对	象者数 7	70,000 人	(意図)	國利用名	目が女主に日然で	収束 (こる場項)へがで1)	٥.										
事業	の推移・結果(Do)									3 %	分析・評価(Check	.)					
											24決算における						
H24	夫 稹										分析・評価で						
	 指標名			単位	目標·実績	H23	H24	H25	H26	明	らかになった課題						
成					目標値				70,000		· // a						
果指	県立自然公園宇津江四十八滝を訪れる公	2園利用者			実績(見込)					4 *	う後の方向性(Ad	tion)					
標	算出根拠等			•	達成率(%)												
					目標値					ā	果題等に対する H25対応状況						
					実績(見込)						. 1207,70 0000						
	算出根拠等			•	達成率(%)						相 維持·改善						
					目標値						_						
					実績(見込)					次年	編 縮小						
	算出根拠等			•	達成率(%)					年度の	評 施小						
					目標値												
i					実績(見込)					実施.							
	算出根拠等				達成率(%)					方	牧 拡大						
					目標値					針	縮小						
					実績(見込)						廃止検討						
	算出根拠等			· ·	達成率(%)					コスト	面						
					目標値							事業費		H23	H24	H25	H26
					実績(見込)							(人件費を除き、繰越・補正を含む)		決算額	決算額	予算額	予算要求
	算出根拠等				達成率(%)					コス		歳出(千円)	(A)				22
補								'	1	1117		受益者1件当たり(円)	(A/B)				
足											受益者	宇津江四十八滝を訪れる公園利用者/年	(B)				70
予算	[編成(Action2)																
	·												44				
					要				3	Ē					ることで、公園利用す	当が安全に自然散 気	策できる環境に
					求				3	É			辞に行う	5 .			
. _i	道よそはち線道路修繕				の ポ ・公園利用	者が安全に散策できる	にっぱい	くりを行う	5 b	€ 支 •		の公園利用者に対し安全確保を十分に行う必要					
"	とし、く 1の・ファルルと 1197日				1 AM11/1	プロン 水は ニュス トロー	-×->6 J	17 C 11 70	l d	所が	がある。		地				
					ン					果			政 施記	設利用者のニーズ	に対応した計画的	な施設管理が必	要である。
					F				瓦	<u>U</u>			策		, , ro o , cu i 🖂 u		~ ~~~
													課				
	事業費(人件費除く)	H25当补	初予算額	H26	6予算要求額	増 減	Ę	財務部調整額	市長査定額			財務部調整の考え方			市長査定の)考え方	

	事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増 減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	0	22,400	22,400	20,000	20,000		
貝	国庫支出金							
J.	県支出金						・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
Þ	その他							
ā	一般財源	0	22,400	22,400	20,000	20,000		

車業々	21999 地域振興助成事業			会計	1 一般会計	4+ Dil		Α	合併前から実施されているイベント・行事			#	
尹朱石	老枝		予	款	2 総務費	予算の		В	一般予算の上乗せとして実施されている事業	根拠計画	地域振興計画	長	4 個人・家庭・地域を大切にする社会を築きます。 市民が幸せな家庭生活を送り、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主
+D 34 =B	网络大学 非技术的研	内線	算	項	1 総務管理費	位置		С	終期を定めて実施する事業・単年度事業			公	的なコミュニティ活動や環境整備事業の予算枠を確保します。
担ヨ味	国府支所 地域振興課	3811		目	9 企画費	1117	0	D	その他事業	H26計画額	5,000 千円	16.7	

1 事業の目的・概要(Plan)

E	誰を()	1象) 国府地域市民	どうしたい	地域住民の創意と工夫による魅力ある地域づくりを推進するため、市民自らが主体となって取り組む地域	概	事業の実施	地域の住民が自主的、主体的に取り組む公共性の高い地域づくり事業への補助
₿ ⁴	対象	5数 2,443	のか (意図)	振興事業を支援する。	要	手法(手段)	心域の住民から土的、土体的に取り組む公共社の向い地域 ノッチネへの情助

2 事業の推移・結果(Do)

		指標名	単位	目標·実績	H23	H24	H25	H26
77	舌	補助金交付件数	件	目標値	17	15	15	20
重拍	V)	無助並又刊 什 数	17	実績(見込)	22	15	17	
杉		算出根拠等		達成率(%)	129	100	113	
月月		実施団体数	組	目標値	12	15	15	20
捐		200 M FT 20	112	実績(見込)	12	15	17	
杉	票	算出根拠等		達成率(%)	100	100	113	
				目標値				
				実績(見込)				
ż		算出根拠等		達成率(%)				
ļ ī				目標値				
1				実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

4 今後の方向性(Action)

			対する 5状況	・前年度に引き続き、地域の住民が自主的、主体的に取組む公共性の高い事業へ補助を行う。
	担	0	維持·改善	
边			拡大	・地域住民が自主的、主体的に取組む公共性の高い事業への補助制度は維持継続する必要がある。
年度	-m		縮小	「他外に入が日上的、工作的に収益し A六にの同じ事業、V7階的制度は使行権就する必要がので。
σ	曲		廃止検討	
美		0	維持·改善	
	次		拡大	・平成26年度を終期としている事業であり、執行内容を精査し、平成27年度以降の対応を検討する必要がある。
金	評価		縮小	*干成20千度を終拗としている争業でのが、執行内谷を相互し、干成27千度以降の対心を快割する必安かめる。
	ТШ		廃止検討	

コスト面

		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
コスト 指標		歳出 (千円)	(A)	3,067	3,863	3,000	5,000
2.2 175		受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,279	1,598	1,228	2,047
	受益者	国府地域世帯数(4月1日)	(B)	2,398	2,417	2,443	2,443

	」,并Mily(Action 2)			
事業内容	・地域の住民が自主的、主体的に取り組む公共性の高い地域づくり事業 に対する助成	要求のポイント	事業実施の課題	地 域 政 政 施することと地域で実施することの整理が必要である 課

	事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増 減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	3,000	5,000	2,000	5,000	5,000		
財	国庫支出金			0				
源	県支出金			0			・要求どおり	・財務部査定のとおり
内	その他			0				
訳	一般財源	3,000	5,000	2,000	5,000	5,000		

20,000

24,000

4,000

23,000

県支出金 その他

事業	Z.	20999 地域要望対	大事會		5	会計 1	一般会計		#+ Dil	A 合併	前から実施	らされているイベン	ト・行事			市				
十十	白	地域安全內)	D == #		予	款 2	総務費		特別 予算の	B 一般 ⁻	予算の上乗	せとして実施されて	いる事業	根拠計画	地域振興計画	長 4	個人・家庭・地域を大切・市民が幸せな家庭生	のにする社会を築きる チャギリー安心しても	ます。 きらせる地域を築く	ため 地域の白
旦当記	= @	国府支所 地域振興課		内線	算	項 1	総務管理費		位置 付け	C 終期	を定めて実	孫施する事業・単年 () 第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	度事業			公 約	的なコミュニティ活動や	環境整備事業の予	算枠を確保します。	ため、地域の日
==:	本	国府文府 地域振兴床		3811		目 9	企画費		1317	O D その	他事業			H26計画額	24,000 ∓	円 """				
4	事業の	の目的・概要(Plan)																		
Ī	誰を	(対象) 国府地域市民		どうしたい									概	事業の実施						
, –	対象	杂	2.443	のか (意図)		有施設で地	域からの修繕	要望に即応する。					要	手法(手段)	市道、農道、水路等の公共施設の軽微な修繕。					
			2,110											# = T ()						
. =	手来り	の推移・結果(Do)											3 7	析·評価(Check)) 					
н	124実	F續 申請件数 18件 実施事業	費 9,828,	840円									H2	4決算における						
													明日	分析・評価で かになった課題						
H		指標名			<u>ì</u>		標・実績	H23	H24	H25		H26								
ļ	果実	実施修繕個所数				件	目標値 積(見込)	22		8	23	23	4 4	後の方向性(Act	tion)					
#	指標	算出根拠等			_		成率(%)	100		18	96									
_	IA.	THE INIC O				E	目標値		•					題等に対する	・前年度に引き続き公共施設の軽微な修繕を行	īð.				
						件	績(見込)							125対応状況						
		算出根拠等				達	成率(%)													
r						E	目標値						. I		-					
						実績	績(見込)						次年度の	拡大 縮小 廃止検討	公共施設の軽微な修繕は継続する必要がある	۰				
		算出根拠等				達	≣成率(%)						度	原 施小 廃止検討	-					
Г		•				E	目標値							● 廃止検討 O 維持・改善						
						実績	績(見込)						施		-					
L		算出根拠等				達	述成率(%)						実施方針	拡大 縮小	・平成26年度を終期としている事業であり、執行	「内容を精査し	ン、平成27年度以降の対	応を検討する必要な	がある。	
Г						E	目標値						- fi	廃止検討	-					
						実績	績(見込)							泛正权的						
L		算出根拠等				達	成率(%)						コスト	面						
							目標値								事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
		算出根拠等					續(見込)						コスト		歳出(千円)		入并领 A) 13,382	9,829	20,000	24,00
-	補	并山似处守				连	三八年(10)						指標		吸山 (Tロ) 受益者1件当たり(円)	(A/I		4,067	8,187	9,82
5	足													受益者	国府地域世帯数(4月1日)	(1		2,417	2,443	2,44
 =	子 首组	編成(Action2)																		
Ť	, , , , ,	Mary (/ total in E /																		
						要						2	事							
						求							業							
l.	公井	・施設等の軽微な修繕				のポ						1	実 支 ボ							
		1,000 3 17 12 17 0 17 10				1						C	の ^{PT}			地				
						ント							課題			政立	F成27年度以降は、市	が取り組む事業と	として事業精査が	必要である
												ľ	62			策課				
		事業費(人件費除く)	H25≌	当初予算額		H26予算	要求額	増 減	Į	財務部調整額		市長査定額			財務部調整の考え方			市長査定の	考え方	
		歳出(千円)		20,0			24,000		,000	23,0		23,0	00							
	[3	国庫支出金			1				0		1									
ゖ		日土山ム												婚の調整			財務部杏定のとおり			

・配分額の調整

23,000

・財務部査定のとおり

車坐	62399				会計	1 一般会計	4+ Dil		A 合併前から実施されているイベント・行事		±
尹未-	番枝	土地借上料		予	款	6 商工費	予算の	·	B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	根拠計画	長
担业	•	国府支所 基盤産業課	内線	算	項	2 観光費	位置		C 終期を定めて実施する事業・単年度事業		公约
12 = 1	*	国府文所 基盤性未誅	3831		目	3 観光施設費	1917		D P その他事業	H26計画額	4,724 千円 料

1 事業の目的・概要(Plan)

的 対象者数 220,000 (意図) (意図)	的 计争求*	東) 特選館あじか及び宇津江四十八滝公園利 用者 どうし	施設用地借上		市の基準単価を上回る土地賃貸借
---	--------	---------------------------------	--------	--	-----------------

2	事業σ.	推移·結果(Do)							3	分析	f∙評価(Check)	
	H24実	責 山野草花の森まつり期間、天候不順であったため入込がる 指標名	咸少した。	特選館あじかは	は食堂の開業も要因の H23	となり利用者は増加 H24	ルた。 H25	H26		分	や算における 折・評価で になった課題	施設の継続的運営のため、市基準額での土地借上料に近づく。	う単価交渉を継続
	成。	上げ面積	mi	目標値	230,301	230,301	230,301	230,301		A4	その方向性(Ac	L:\	
	果 恒	上り山俣	l m	実績(見込)	230,301	230,301	230,301		4	- 713	との万円主(AC	Lion)	
		算出根拠等 国府人口(7845人)の6割+町外2000人を想定	•	達成率(%)	100	100	100						
	活料	選館あじか利用者人数		目標値	78,960	78,960	78,960	78,960			[等に対する 5対応状況	特選館あじかについては、指定管理期間内でも早い時期に施設	(の譲渡の方向で近
	動指	送貼めしか利用有人数	^	実績(見込)	168,267	191,831	250,779			112	0.74.07.07.00		
		算出根拠等 補助整備事業上の計画人数	•	達成率(%)	213	243	318			T	維持·改善		
	活而	十八滝公園入園者数(花園・キャンプ場含む)	1	目標値	80,000	80,000	80,000	80,000	*	担当	拡大		
	動四指	八地公園八園日奴(化園・イヤンノ物日化)	^	実績(見込)	62,431	60,976	57,756		次年	===	〇縮小	施設の継続的運営のため、市基準額での土地借上料に近づく。	う単価交渉を継続
成		算出根拠等 入園者全体目標8万人を想定		達成率(%)	78	76	72		度	評価	廃止検討	-	
果				目標値					実	,	維持·改善		
血				実績(見込)					施	i 二	拡大	-	
		算出根拠等		達成率(%)					分針		〇縮小	(担当課評価に同じ)	
				目標値						価	廃止検討	-	
				実績(見込)							DC 22 (X II)		
		算出根拠等							<u>;</u>	スト面			
				目標値								事業費	H23
				実績(見込)								(人件費を除き、繰越・補正を含む)	決算額
		算出根拠等		達成率(%)					-	1スト 比/語		歳出(千円) (A)	4,724

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	施設の継続的運営のため、市基準額での土地借上料に近づくよう単価交渉を継続する必要がある。
----------------------------------	--

	課題等に対する H25対応状況			特選館あじかについては、指定管理期間内でも早い時期に施設の譲渡の方向で進める。				
	担		維持·改善					
2			拡大	施設の継続的運営のため、市基準額での土地借上料に近づくよう単価交渉を継続する。				
全	===	0	縮小	ルスの 権権的 連合のため、中 条 年頃 Cの 土地 自 土村に 近 フ、み クキ 画 大 か さ 権 続 す る 。				
0) 価		廃止検討					
写			維持·改善					
7			拡大	(担当課評価に同じ)				
\$	評価	0	縮小	12				
	11111		廃止検討					

		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
コスト指標		歳出(千円)	(A)	4,724	4,724	4,724	4,724
		受益者1件当たり(円)	(A/B)	20	19	30	16
	受益者	特選あじか・四十八滝公園利用者	(B)	230,698	252,803	158,960	304,736

	あじか敷地借上料(1,052坪×350円×12ヶ月)4,419千円	要 求 の が 施設の運営を継続するため、土地の借上げが必要である。	特選館「あじか」については、指定管理期間内でも早い時期に施設	管財 施設の継続的運営のため、市基準額での土地借上料に近づくよう単価交渉を継ずすること。	続
内容	四十八滝公園観光施設 305千円	では、	譲渡の方向で進める。	地 域 取 基準内の借地料となるよう交渉が必要である。 策 課	

	事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増 減	財務部調整額	市長査定額	財務部調整の考え方	市長査定の考え方	
	歳出(千円)	4,724	4,724	0	4,724	4,724			
即源	国庫支出金			0					
	ī 県支出金			0		・要求どおり	・要求どおり	・財務部査定のとおり	
	その他			0					
Ē	一般財源	4,724	4,724	0	4,724	4,724			